

これからを生き抜くための 肥育経営のお話し

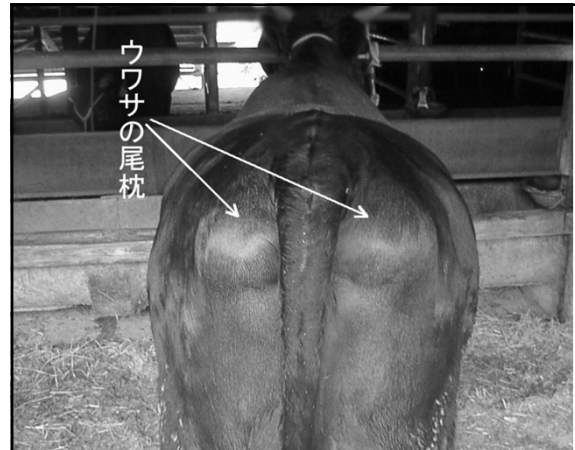
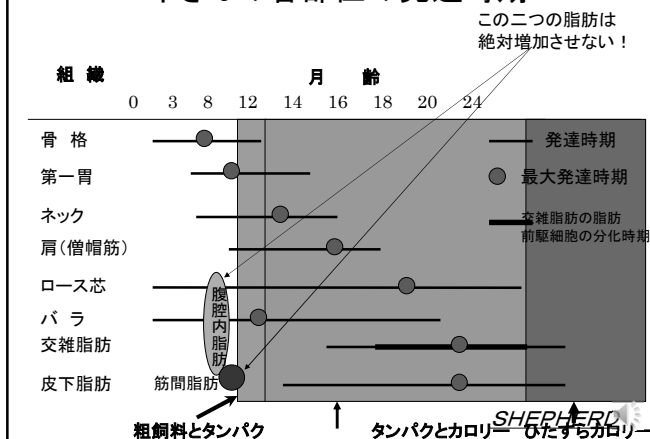
(有)シェパード
中央家畜診療所

SHEPHERD

第2回目の今回は 牛さんの発育時期と 飼料給与のお話です

SHEPHERD

牛さんの各部位の発達時期



SHEPHERD

系統の違いを心得る

最大の違いは第一胃のVFA吸収速度

- 大型牛(気高系)はVFA吸収速度が速い
- 小型の肉質系(田尻系)はVFA吸収速度が遅い
- 気高タイプはカロリー高め、田尻はタンパク高め
- 増飼速度も田尻は遅く気高は早く

SHEPHERD

牛さんを大まかに分けると

- 純但馬のように小型の肉質タイプ
- 気高系のような大型牛
- 糸系(岡山系)や岐阜系但馬のような中間タイプ
- ただし「和牛」には系統と呼べるほど強い遺伝子伝達力がないので同じような系統でも牛によって違いがある！

SHEPHERD

小型の肉質タイプの牛は どういう性格？

- 第一胃のVFA(酸)吸収速度が遅い
- タンパク:カロリー比はタンパク高めで飼う方が筋間脂肪が付きにくい
- 筋肉量が少ないので代謝エネルギーが少ないから
- じっくり増飼してあとからゆっくり追い込んでいく！

SHEPHERD

小型の肉質タイプの牛は どういう性格？

- 北平安・安福久・茂勝栄などはこのタイプ
- このタイプの母牛は乳脂が高めで子牛の下痢に注意
- 背中が平たい素牛にしてしまうと肥育しにくい
- 市場に出すなら背中を平たく、自家肥育するなら少し背中が細いくらいで

SHEPHERD

大型の気高タイプの牛は どういう性格？

- 第一胃の酸吸収能が高い
- おとなしめで飼いやすい
- タンパク:カロリー比はカロリー高めがいい
- 筋肉量が多く代謝(維持)エネルギーが高いから
- 抗病性は一般的に高いが照美など肺炎が発覚しにくい牛も

SHEPHERD

大型の気高タイプの牛は どういう性格？

- 言わずと知れた平茂勝・勝忠平などはこのタイプ
- 子牛の群編成時にいじめられやすい
- 背中や肩が出来ていないと肥育時に肉がのりにくい
- スタータからしっかり喰わせこんで肩と背中を作る必要

SHEPHERD

中間系と例外牛

- 糸系や安福系は中間的性格
- 他にも百合茂などはじっくり型で飼育する必要→平茂勝の要領で追い込むと途中で失速
- 和牛では「種雄牛」ごとの情報収集が大切
- ついでに言うと「いい牛」を導入した方が育成も肥育も超ラク(受胎はそうでもないけど)

SHEPHERD

系統による病気などの特徴も

- 毛高系にみられる赤眼牛(CHS)
- 土井系で多い変形蹄
- 神高福でみられた馬起ち
- 安福の遺伝子病(CL16因子欠損症)など

SHEPHERD

毛高系にみられる赤眼牛(CHS)



SHEPHERD

土井系で多い変形蹄



SHEPHERD

神高福でみられた馬起ち



SHEPHERD

安福系の遺伝子病(CL16因子欠損症)



SHEPHERD

上記の特徴を知って牛を選別する とはいうものの..

- 最近では3元交雑ばかりだし...
- 牛の外貌からどの系統が強いかわかる
- 後足の太さ
- お尻の形
- 鼻梁のラインの違い
- 眼の大きさ・耳の大きさなど

SHEPHERD

大まかに牛さんの特徴 気高系の特徴

- 大柄
- 鼻梁がホルスのようにまっすぐ
- 眼が大きくてかわいい♥
- 足が太い(骨太)
- 耳が大きい

SHEPHERD



大まかに牛さんの特徴 小型但馬系の特徴

- しゃくれ顔
- 小さな眼
- 熊さんのような丸くて小さな耳
- 後足の中足部(細いところ)が細い
- 発酵速度の速い餌では蹄が伸びやすい

SHEPHERD





特徴ごとの考え方

牛さんを見て見分けよう

外 貌	特 徴	タイプ
後足の太さ	太 い	第一胃強いぞ!
後足の太さ	細 い	胃もたれしやすいの♡
お尻の形	すっきりホルスタイプ	第一胃強いぞ!
お尻の形	豚尻タイプ	胃もたれしやすいの♡
顔 立 ち	ホルのように鼻筋が通り 目も耳も大きい	第一胃強いぞ!
顔 立 ち	しゃくれた三角顔で 目も耳も小さい	胃もたれしやすいの♡
顔 立 ち	なんかムーミンみたいな...	中間タイプ

SHEPHERD

